

昭和六年四月三日

大野時計金庫の株主の請求の件

と在りて交渉状況

被解雇者等八本月一日京橋に銀座より一營業所に組合部監督兼  
外國部主任天野國三郎に會見し上口頭ヲ以テ退職ヲ嘆願シタル  
ニ會社側ニマリテハ日下ノ全盛状態ヲ説明シタル上解雇ノ已ムヤ  
ニ至リタル事情ヲ説明シタルニ對シテ諒トシテ退去シタルカ所ニ  
曰前記職工等五名ハ東京鐵道聯合執行委員齊藤猛ト共ニ銀座  
營業所ヲ訪向し組合部監督 國三郎ニ會見し上口頭ヲ以テ再  
度退職ヲ數願シタルカ一応申上ル所ノ決議ノ上何分ハ回答ヲ爲メハ  
キ旨ヲ述ハタル爲メ同ハ會社側ノ一ツト退去セリ

本月三日齊藤猛及村田某外十二名ハ前記營業所ニ天野ヲ訪向  
し前項ノ要求書ヲ提出シ 國三郎特回答ヲホメタルモ天野ヨリ一  
重致ト決議ノ上來ル六月廿六日午後三時銀座營業所ニ於テ回答スハ

キ旨ヲ述ハタル爲メ之ヲ諒トシテ退去セリ  
齊藤猛外三名ハ本月六日前同ノ約ニヨリ銀座營業所ニ於テ

天野國三郎 齋藤取締及金子政次郎ト會見し前同提出セル要  
求書ニ對スル回答ヲホメタルニ會社側ニマリテハ要求事項中第  
一項及第八項ハ絶対容認スルヲ得ス他ノ二項乃至七項ハ相違考  
慮スベシト述ヘ高解決案トシテ次記三案ヲ示シタルニ該業員  
代表ハ即座ニ之ヲ拒絶シタル後要求書ニ對スル再考ヲ促シ翌々  
日ノ會見ヲ約シテ退出セリ

甲、解雇後三ヶ月ハ全能力ノ仕事ヲ供給し其後九ヶ月間ハ半能力ノ仕  
事ヲ供給スルコトヲ保証ス  
但し解雇手當一ヶ月分ヲ支給ス  
乙、解雇者ニハ手當二ヶ月分ヲ支給ス